

教育計画

(1) 学校教育目標

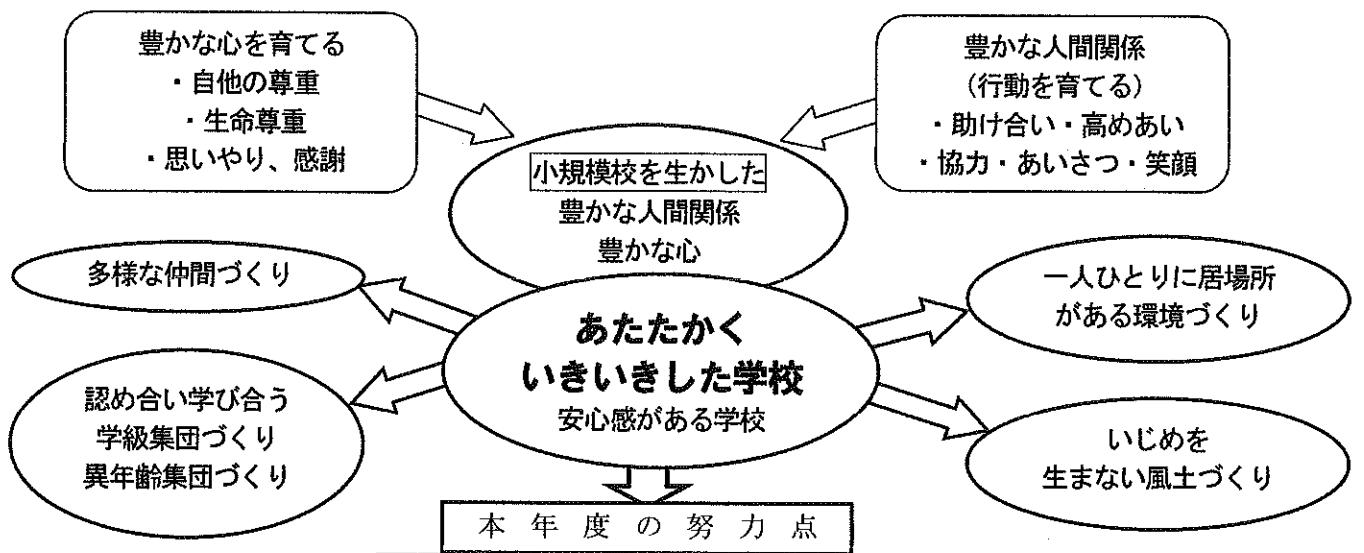
「自然を愛し、豊かな心で、自ら考え、判断して行動できる児童の育成」

- ① 生命を大切にし、自他を思いやる心をもち、協力して生活を向上させようとする態度や心情を育てる。
(みんななかよく、思いやりのある子)
- ② 自分の課題を見つけ、よく考え、正しく判断し、創造的に解決しようとする、主体的な態度を育てる。
(すすんで学び、よく考え、行動する子)
- ③ 自立や自制の心、強い意志と実践力をもち、自らすすんで健康な体力づくりに務める能力や態度を育てる。
(心も体もたくましく、最後までやりとげる子)

(2) 学校経営の基本方針

【今年度の重点】

「人ととの関わり合いを大切にし、仲間とともに学び高め合う児童の育成」



創造的な教育活動の展開

意欲的な学びのある学校	あたたかい人間関係のある学校	安心安全な学校	開かれた学校
○学校研究の充実 ・言語活動の充実 ・教師の指導力授業力の向上 ・児童の学力向上	○予防的・開発的な児童指導 ・笑顔・あいさつ・やさしい心 ・互いを尊重する風土の醸成	○地震津波等の対策訓練の充実 ・津波対応教育	○活発な情報発信 ・学校通信、学級通信、保健便り等、連絡の充実 ・新安心メールの定着と活用
○基礎基本の学習の定着 ・家庭学習(HWU週間)の統一的な取組み ・えななみタイムの工夫活用	○多様な人間関係の育成 ・剣小っ子グループの活用 ・他校との交流の充実	○保護者・地域との連携による安全確保 ・ワンワンパトロールの拡大	○地域人材・教材を活用して、剣小の特色を創る ・授業や行事の外部講師、支援者等 ・地域教材の共有
○多様な学習形態の充実 ・二学年合同授業拡充 ・少人数、TT指導 ・個に応じた指導	○心の教育の充実 ・道徳教育 ・いじめや不登校に対するケアの充実	○情報の共有化 ・報・連・相の徹底 ・危機管理意識の向上	○PTA、地域活動への参加
○学校行事の工夫改善	○学級経営の充実	○施設管理点検	○保護者会の工夫運営